

須崎市小中学校

統合準備委員会のお知らせ -第6号-

須崎市教育委員会事務局学校教育課

-第6回準備委員会-

日時 令和6年7月25日(木)18:30~19:20

場所 須崎市総合保健センター2階会議室②

出席数 委員(26名のうち14名)/事務局等市職員(6名)

日程 ○開会あいさつ ○自己紹介 ○委員長及び副委員長の選任 ○議題

議題 ①統合準備委員会について

②これまでの経過について

③個別検討事項の確認について

○通学体制について

・通学バスの運行について

・遠方から自転車で通学する場合の通学路の安全対応について

1 委員長及び副委員長の選任について

令和6年度最初の準備委員会を開催し、委員長及び副委員長を次のとおり決定しました。

委員長:浦ノ内中学校校長 西森 大城 さん(須崎市小中学校校長会代表)

副委員長:吾桑小学校PTA会長 上田 知毅 さん(須崎市小中学校PTA連絡協議会会長)

2 個別検討事項の確認について(前回会議以降の進捗状況等)

【施設整備について】

○令和8年度の中学校統合に向けて朝ヶ丘中学校と須崎中学校の大規模改造工事の設計が令和5年度に完了し、令和6・7年度に工事を実施する。

○給食センターについても令和8年度から給食供用開始ができるように、令和6・7年度に敷地造成工事と建築工事を実施する。

【児童生徒交流事業について】

-基本的な考え方- 統合後に子どもたちが円滑に学校生活を遅れるように、統合で一緒になる学校間を中心に交流事業を実施する。先に統合する中学校の統合に向けて、令和6・7年度の中学入学生を優先して実施する。交流事業の移動等に要する費用は市が負担する。

○中学校統合に向けた交流事業を上分、南、浦ノ内、朝ヶ丘中学校の1年生を対象に5月31日(金)に実施した。朝ヶ丘中学校体育館でグループエンカウンター(仲間づくり)やスカッシュバレーを実施し、昼食(市よりお弁当を提供)も一緒に食べて、参加者から「楽しかった」「早く統合したい」といった感想もいただいた。2回目の交流事業を11月15日(金)に実施を予定している。

○令和7年度は上分、南、浦ノ内、朝ヶ丘中学校の新入学生と現在の中学1年生の2学年でそれぞれ交流事業を実施する。内容については中学校の統合に向けた実務者会、校長会で協議している。

○小学校の交流事業についても令和6年度から実施が可能な学校間で実施し、令和7年度以降の実施内容についても小学校の学校部会の中で検討する。

【閉校式典の開催・記念誌の発行について】

- 上分、南、浦ノ内中学校は、令和8年度に朝ヶ丘中学校に統合するため、令和8年の3月に閉校式を開催するのが一般的である。学校が中心となってPTAや地域と検討していく。
- 式典や記念誌の発行に必要な予算は令和7年度の当初予算で要求する必要があるため、今年の10月頃までに実施概要や予算の積算根拠を学校教育課へ提出をお願いします。

【閉校する学校の所有物(設備、備品、図書、資料、データなど)について】

- 事務支援室が中心となって市教委と対象の学校で連絡会を持ちながら、運用を含めて詳細を決めていく。例えば南、上分中学校は小学校が残るので優先して必要な備品等を移管するのかなど。進捗状況は準備委員会で報告する。

【通学体制について】

○通学バスの運行案(検討中)

- ・上分地区は既設の公共交通の活用が困難なためスクールバスの運行を検討する。
上分公民館前 ⇒ 県道多ノ郷上分線 ⇒ 西崎町ダイハツ前
- ・南地区は既設の市バスの運行経路、時刻、乗降場所等を調整して対応できるか検討したが、現状では対応が困難なため、スクールバス(人数によりジャンボタクシー)の運行を検討する。
南小中学校前 ⇒ 押岡経由 ⇒ 西崎町ダイハツ前
- ・浦ノ内地区は既設のスクールバスの運行経路、時刻、乗降場所等を調整して対応できるか検討し、対応が困難な部分について他の方法を検討する。

※各地区、登校便1便、下校便2便(通常下校便1便、部活動部1便)について運行予定。

※各学校に8月中に事務局案をもってお伺いする。来年度の当初予算要求までに運行案を固める。

○出された意見と回答

- ・乗降場所に駐輪場を整備してほしい。
⇒各乗降場所への設置は難しいが、主の乗降場所への設置は検討する。
- ・着地場所が西崎町ダイハツ前だと遠いので、もっと学校の近くにしてほしい。
⇒現在、浦ノ内からの混乗便や南地区のスクールバスの着地場所もこの場所としている。学校敷地内は徒歩や自転車通学の生徒の安全を考えると現状では入れないので、付近地が好ましいが、市有地がないため候補地を選定して借地や売買を含めて検討が必要となる。最終的にはできるだけ近くにしたいと考えているが、令和8年4月からの対応は難しいと考えている。検討は継続する。
- ・遠方(上分、南、浦ノ内)から自転車通学する場合の通学路の安全点検と対応についても、基本はスクールバスの運行を想定しているが、希望する生徒もいると思われるので、スクールバスの運行計画と併せて学校にも確認しながら、主要通学路の設定等を進めていく。

【その他】

○統合すると教員の数は増える？

⇒先生数はクラス数で決まるので例えば生徒が増えてもクラス数が変わらなければ、教員の数は変わらない。

○統合の準備で先生も忙しいと思うので、手前1年から先生を増やすようなことはできないか？

⇒加配措置として統合加配は過去にも例がある。教員不足のため厳しい部分もあるが市教委から県教委へ要望はしていく。市の支援員の配置も検討していく。

○校区の考え方について、新莊と安和は現在須崎中学校区ですが、令和11年度の小学校統合では、上分、新莊、安和が統合する。朝ヶ丘中学校区の小学校ですか？

⇒須崎中学校を当面の間残す統合計画の改訂により中学校が2校体制となった。市全体としての就学指定の在り方や中学校区をどうするのかについて、今後検討を図っていく。

○来年度(令和7年度)、上分中学校の1年生が複式学級になるのではないかと懸念している。複式学級をしないですむよう検討をしてほしい。

⇒複式学級を含む各学校の教員配置については、法令等を踏まえ、市教委ではなく県教委が行っている。

○本日の準備委員会への参加者が半数ほどと少ない。学校教育課はもっと参加してもらえるように努力をしてほしい。

⇒事前に連絡確認するなどの改善を図る。

○会議で出された全ての意見の洗い出しをして整理しないと、毎回同じ意見や議論になる。

⇒準備委員会の資料や「統合準備委員会のお知らせ」で一定整理しているが、分かりにくいところもあるので、現在各検討事項の進捗を説明する資料を作成している。

○次回の会議について:9月下旬開催予定。

【問い合わせ先】 須崎市教育委員会学校教育課 〒785-8601 須崎市山手町1-7
TEL:42-5291 / FAX:40-0073 / e-mail:gakyo1@city.susaki.lg.jp